

1988  
2013

12/1・15

# 府職の友

発行所/大阪府関係職員労働組合  
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59  
電話 06(6941)0351・内線3740  
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541  
Eメール info@fusyokuro.gr.jp  
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp  
発行人/有田 洋明 編集人/樋口 浩之  
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

## 憲法川柳 募集中!

10月17日、府人事委員会は、大阪の民間企業の賃金を調査した結果として、府職員のほうが3万円も低い

### 運動が反映した 府人勧

として、その是正のため、給料表の改定と地域手当を1割引き上げるよう勧告し、賃金カットについても「終了すべき」「これ以上の継続は許さない」と述べました。これまで私たちが主張してきたことが反映され

府労組連秋季年末闘争がたたかれています。11月15日の夜8時過ぎから行われた団体交渉で、総務部長は「引き続き協議をお願いしたい」と回答し、交渉は継続となりました。私たちの当然の要求と圧倒的な職員の声の背景にした道理ある追及と「賃上げで景気回復を」という世論の力で、松井知事と府当局を圧倒的に包囲しています。この間の組合員・職員のみならずのご協力により感謝申し上げます。同時に、引き続きとりくみへの参加・ご協力をあらためてよろしくお願い致します。



団体交渉で「すべての労働者の賃上げにつながる回答を」と迫る府労組連

### 圧倒的な 職員の声と

# 道理ある追及で切りひらいた情勢を力に 賃上げ実施・カット中止を勝ちとろう!

た内容です。

### 今こそ公務員賃金の 引上げが必要

また、今季のたたかいは、世の中の流れが大きく変わりつつあることも実感するものとなりました。安倍首相は国会での質問に答えて「大企業の内部留保を活用した賃上げを財界にお願いする」と述べ、府議会では「デフレからの早期脱却をめざす上で、賃金の上昇はきわめて重要だ」という考え方も示されました。経済界からも「公務員の給与水準は民間企業の賃金設定に大きなインパクトを与える」「地方公務員の給与削減はデフレ脱却とは矛盾する」などの声もあちこちであがっています。

### 財政難は 理由にならない

「コスト削減のためには賃金を削減すればいい」「国や自治体の財政難は、公務員の賃金削減で乗り切ったらい」という、これまでの考え方は破たんしつつあります。「賃上げこそ、景気回復ができる」「そのために公務員も民間も賃上げが必要」という世論が着実に広がっていま

す。府労組連のたたかいは、ヤマ場を迎えた15日には、政府は国家公務員の賃金カットを終了することも閣議決定しました。その理由について、政府は「国家公務員の賃金カットは民間企業の賃金に連動する」「民間企業に賃上げを要請している」と、カットの終了は国民の理解を得られる」と説明しています。

### 何としても 要求実現へ

また、香川県、徳島県、滋賀県などでも次々と独自の要求実現へ

カットの中止が決定されています。まさに、私たちの要求と運動が情勢を大きく切りひらいています。

### すべての労働者の 賃上げで景気回復を!

### 2014新春決起集会

とき 2014年1月8日(水)  
18時30分~20時  
ところ 大阪市北区民ホール  
内容 うたごえ・太鼓  
連帯あいさつ  
決意表明

### 「憲法を執行せよ！」大運動 大阪自治労連結成25周年事業

### 憲法川柳 大募集 「世論」はあなたの声で レッツ川柳

大阪自治労連が「憲法を執行せよ！」大運動と大阪自治労連結成25周年事業の一環として、「憲法川柳」を募集しています。府職労としても大いに「憲法川柳」を募集します。応募のあった作品は、大阪自治労連へ応募するとともに、「府職の友」へ掲載し、府職労オリジナルの賞も用意しています。みなさんのチャレンジお待ちしております。

### 募集要項

テーマは憲法にかかわるものなら何でもオッケー

募集期間 12月25日(水) 府職労本部必着

申込方法 メール・郵送・ファックスで府職労まで  
(府職労に送っていただいた作品は、府職労が責任をもって大阪自治労連へ応募します)

必要事項 ①職場名 ②氏名 ③住所 ④作品  
※優秀作品に選ばれた場合は、大阪自治労連の機関紙上で氏名・作品名が紹介されます。  
※応募いただいた作品は「府職の友」で紹介し(氏名は掲載しません)  
※応募できるのは1人3本まで

### 優秀作品

《大阪自治労連》  
最優秀作 1本 (図書カード1万円)  
優秀作 3本 (図書カード5千円)  
特別賞 1本 (図書カード5千円)  
《府職労賞》  
応募者の中から抽選で10名 (図書カード500円)  
府職労特別賞 1本 (図書カード5千円)



### 遊歩道

2ヶ月前まで三交代勤務をしていた。日勤は8時から16時30分まででしたが、実際に

は、いつ終わるかかわからないので、約束ごとはできません。疲労感が強いときは、食べることもしんどくて、帰宅後に果物やヨーグルトを口に入れたらそれで十分でした。夜勤は深夜0時から開始ですが、日中から夜勤にそなえ「省エネモード」で過ごし、少しでも負担になることは排除してきました。患者さんからの「ありがとう」の一言で、しんどいことも吹っ飛びました。それだけでは頑張れないのが現状で、優し〜できない自分自身に落ち込んでいました。10月からは組合専従役員となり、夜勤生活はなくなり、朝の出勤時に通りの花壇を眺めながら、初めて見る花に出会ったり、すれ違ひざまに「おはようございます」とあいさつをしたり、今までにない日常生活を送っています。ナースコールやモニターの音でうなされることなく、夜は眠れるようになりました。しかし夜勤はなくとも周りを見渡せば、くらしはますます大変な状況です。人間らしいくらしって何だろうと思いつながら組合運動の意義をひらいていきたいです。(桃)